
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2016年第18週
(5月2日～5月8日)

* 2016年5月11日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成28(2016)年5月12日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年18週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	75	69	75	35	1,195	217	7,558
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢		2	2		15		44
	腸管出血性大腸菌感染症	1	6	3	5	37	20	247
	腸チフス	2				9	1	16
	パラチフス		1			4	1	6
四類	E型肝炎			1		17	4	146
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	2	1	1	33		130
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサナル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症				1	1	1	1
	サル痘							
	ジカウイルス感染症 ^{*4}							5
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*5}							6
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		2
つつが虫病						1	51	
デング熱	4		3	2	35	5	118	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 2016年2月15日より新たに追加指定された。

*5 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	20
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症		1			1		1
	マラリア	1	1			6	1	15
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
レジオネラ症	2		4		32	11	346	
レプトスピラ症							3	
ロッキー山紅斑熱								
							2016/5/11集計	

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 35件 患者17件(肺結核 10件、その他の結核 7件)、無症状病原体保有者 18件、年齢は5歳未満 1件、20代 4件、30代 4件、40代 4件、50代 8件、60代 9件、70代 3件、80代 2件、推定感染地は国内 33件、インドネシア 1件、ネパール 1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 5件 患者 1件、無症状病原体保有者 4件、血清型・毒素型はO26 VT1 2件、O157 VT1・VT2 2件、O157 VT2 1件、年齢は10歳未満 1件、20代 1件、30代 1件、40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は経口感染 2件、不明 3件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

コクシジオイデス症 1件 患者、年齢は40代、推定感染地は米国(アリゾナ州フェニックス)、推定感染経路は塵埃感染であった。

デング熱 2件 患者 2件、病型はデング熱 2件、血清型不明 2件、年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地はパプアニューギニア 1件、マレーシア 1件であった。

※ 第17週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件、〔四類〕レジオネラ症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年18週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	3	3	6	6	79	5	404
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）		2			16	2	78
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8	3	1	4	67	11	444
	急性脳炎 *1	1	1	1		48	5	365
	クリプトスポリジウム症							4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		2		9		65
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2			26	4	185
	後天性免疫不全症候群	13	12	11	3	166	3	477
	ジアルジア症	1				6	1	22
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1		16	6	121
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1				1	1	19
	侵襲性肺炎球菌感染症	13	9	10	7	153	36	1,110
	水痘(入院例に限る)	1	1	1	2	17		89
	先天性風しん症候群							
	梅毒	18	42	26	13	542	24	1,223
	播種性クリプトコックス症	1	1			9	1	41
	破傷風		1	1		2	2	29
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							12
風しん	1	3			8	2	39	
麻しん					1	1	6	
薬剤耐性アシネトバクター感染症							14	
2016/5/11集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 6件 病型は腸管 4件、腸管外 1件、腸管及び腸管外 1件、年齢は20代 2件、30代 1件、40代 1件、50代 2件、推定感染地は国内 5件、国内又はタイ 1件、推定感染経路は同性間性的接触 4件、性別不明性的接触又は経口感染 1件、不明 1件であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4件 患者 4件、病原菌はエンテロバクター・クロアカ 2件、エンテロバクター属菌 1件、クレブシエラ・オキシトカ 1件、年齢は60代 2件、80代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は以前からの保菌 2件、医療器具関連感染(医療機器不明) 1件、不明 1件、90日以内の海外渡航歴は無し4件であった。

後天性免疫不全症候群 3件 AIDS 1件、無症候キャリア 1件、その他 1件、AIDS患者の年齢は20代、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 2件、異性間 1件)であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 7件 血清型は検査未実施 7件、年齢は10歳未満 1件、60代 1件、70代 4件、80代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、接触感染 1件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価4回接種済み 1件、価数不明2回接種済み 1件、無し 2件、不明 3件であった。10歳未満 1件、70代のうち1件は患者の死亡が確認された。

水痘(入院例) 2件 臨床診断例 2件、年齢は10歳未満 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、接触感染 1件、水痘ワクチン接種歴は1回接種済み 1件、無し 1件であった。

梅毒 13件 患者10件(早期顕症梅毒Ⅰ期 2件、早期顕症梅毒Ⅱ期 8件)、無症候梅毒 3件、年齢は20代 4件、30代 1件、40代 5件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 13件、推定感染経路は性的接触 13件(同性間 5件、異性間 7件、性別不明 1件)であった。

※ 第17週該当分として〔五類〕カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2016年18週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2016年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		15週	16週	17週	18週		
小児科	RSウイルス感染症	34	37	23	7	258	264
		0.13	0.14	0.09	0.03		
	咽頭結膜熱	40	86	118	98		
		0.16	0.33	0.46	0.38		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	722	763	718	532		
		2.81	2.93	2.80	2.06		
	感染性胃腸炎	1,527	1,782	1,403	1,057		
		5.94	6.85	5.48	4.10		
	水痘	68	99	87	86		
		0.26	0.38	0.34	0.33		
	手足口病	8	22	11	14		
		0.03	0.08	0.04	0.05		
	伝染性紅斑	56	66	52	44		
		0.22	0.25	0.20	0.17		
突発性発しん	131	158	158	139			
	0.51	0.61	0.62	0.54			
百日咳	2	7	1				
	0.01	0.03	0.00				
ヘルパンギーナ	4	4	5	11			
	0.02	0.02	0.02	0.04			
流行性耳下腺炎	108	112	123	107			
	0.42	0.43	0.48	0.41			
川崎病 *1	3	3	5	6			
	0.01	0.01	0.02	0.02			
不明発しん症 *1	13	8	14	12			
	0.05	0.03	0.05	0.05			
インフル エンザ	インフルエンザ *2	1,469	1,186	581	176	411	419
		3.57	2.86	1.42	0.43		
眼科	急性出血性結膜炎					38	39
	流行性角結膜炎	17	23	22	15		
		0.44	0.59	0.56	0.39		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	2			2	25	25
		0.08			0.08		
	無菌性髄膜炎	1	4	1			
		0.04	0.16	0.04			
	マイコプラズマ肺炎	8	3	10	3		
		0.32	0.12	0.40	0.12		
クラミジア肺炎(オウム病を除く)			1				
			0.04				
感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	12	7	9	2			
	0.48	0.28	0.36	0.08			
インフルエンザ入院	6	8	5	4			
	0.24	0.32	0.20	0.16			

2016/5/11集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 全体に定点当たり報告数は少なく、診療日が少なかったことが影響していると考えられる。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年18週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	1		1	10		1		4			
6～11か月	1	10	3	87	2	4		43		1	
1歳	4	33	24	136	5	2	3	74		2	2
2歳	1	18	28	104	5	2	3	11		2	7
3歳		11	45	101	5	5	9	6		2	6
4歳		7	62	96	12		2			2	14
5歳		5	58	77	12		9	1			18
6歳		4	67	55	12		3				14
7歳		3	52	71	9		7				12
8歳		1	46	37	13		6				9
9歳			41	25	5		2				7
10～14歳		2	63	115	6						17
15～19歳			3	23							
20～29歳		4	39	120						2	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	7	98	532	1,057	86	14	44	139		11	107
先週比	-16	-20	-186	-346	-1	3	-8	-19	-1	6	-16

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			1			2					
6～11か月	1	3	1		1						
1歳	4	2	4		1						2
2歳		1	10		1					1	
3歳		3	6								
4歳			4		1						
5歳			14		2						1
6歳	1	2	8							1	
7歳			11					1			
8歳		1	10								
9歳			3					1			
10～14歳			15					1			
15～19歳			18								
20～29歳			19								
30～39歳			13		4						
40～49歳			19		1						1
50～59歳			11		1						
60～69歳			7		2						
70～79歳			1		1						
80歳以上			1								
合計	6	12	176		15	2		3		2	4
先週比	1	-2	-405		-7	2	-1	-7	-1	-7	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2016年18週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田		0.67	0.33	1.67							0.33
中央区			1.00	4.50				0.50			
みなと		0.50	1.00	4.83	0.50			0.67			0.50
新宿区		0.13	1.50	2.13				0.88		0.13	
文京		0.25	2.25	2.00	0.75			0.50			0.25
台東			1.75	4.50			0.25	1.50			
墨田区	0.20	0.40	2.60	1.00	0.40		0.40	1.40		0.20	0.20
江東区	0.22		2.78	6.33	0.33	0.22	0.22	0.56			0.22
品川区		0.50	1.00	4.38				0.75		0.13	0.13
目黒区			2.00	5.40	0.20	0.40		0.80		0.20	
大田区		0.31	2.00	4.92	0.46		0.46	0.38			0.23
世田谷	0.06	0.50	3.38	3.88	0.13		0.25	0.25			
渋谷区			1.00	1.50	0.25			0.50			
中野区		0.17	1.33	8.67	0.83	0.17	0.33	0.50			0.17
杉並			2.60	2.80	0.60		0.10	0.20			
池袋		0.50	1.00	2.50	0.75	0.75					
北区		0.43	1.71	3.29	0.14		0.29	0.71			0.57
荒川区		0.75	1.75	2.25		0.25		1.00			1.00
板橋区	0.30		0.70	2.50	0.30		0.10	0.20			0.40
練馬区		0.08	1.31	3.77	0.31			0.38			0.38
足立			2.00	4.77	0.54		0.08	0.46		0.08	0.54
葛飾区			2.00	5.25	0.50		0.75	0.63			0.75
江戸川		0.36	1.73	6.82	0.18	0.09	0.45	0.09			0.73
八王子市		0.18	2.00	9.09	0.27		0.18	0.55			0.91
町田市		0.13	3.25	7.38		0.13	0.25	0.13		0.50	0.75
西多摩		0.63	1.88	3.50	0.50	0.13		0.25			0.25
南多摩		2.33	1.56	3.33	0.78			0.33			0.89
多摩立川		0.07	3.07	2.14	0.21		0.07	0.50		0.14	0.36
多摩府中		0.84	1.58	2.32	0.47		0.21	0.74			1.16
多摩小平		0.87	4.07	3.27	0.27	0.13	0.13	1.33			0.13
島しょ			2.00								1.00
東京都	0.03	0.38	2.06	4.10	0.33	0.05	0.17	0.54		0.04	0.41

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
千代田										0.50	
中央区			2.00								
みなと			0.22					1.00			
新宿区			0.17		0.50						
文京											
台東											
墨田区			0.50								
江東区	0.11	0.11	0.36								
品川区			0.42		2.00						
目黒区			0.50								
大田区	0.08	0.08	0.30								
世田谷		0.19	0.32								
渋谷区			0.14								2.00
中野区			1.10								
杉並			0.38								
池袋			0.71								
北区	0.14		0.18		1.00						
荒川区			0.43								
板橋区	0.10		0.44		1.50						1.00
練馬区			0.38		2.00						
足立			0.15		1.00						
葛飾区			0.38					1.00			
江戸川			0.33								
八王子市	0.09		0.89			1.00					
町田市		0.75	1.00								
西多摩	0.13		0.43								
南多摩			0.43								
多摩立川			0.19		0.50						
多摩府中			0.47			0.33				0.33	0.33
多摩小平		0.07	0.57		0.50			0.50			
島しょ			1.50								
東京都	0.02	0.05	0.43		0.39	0.08		0.12		0.08	0.16

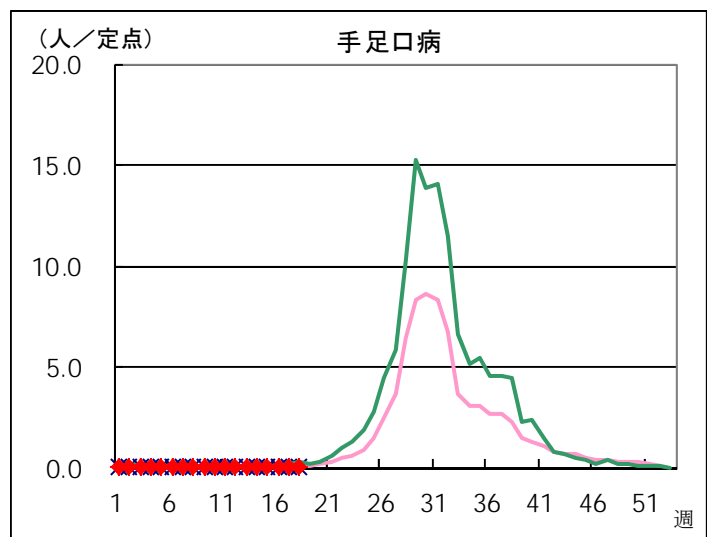
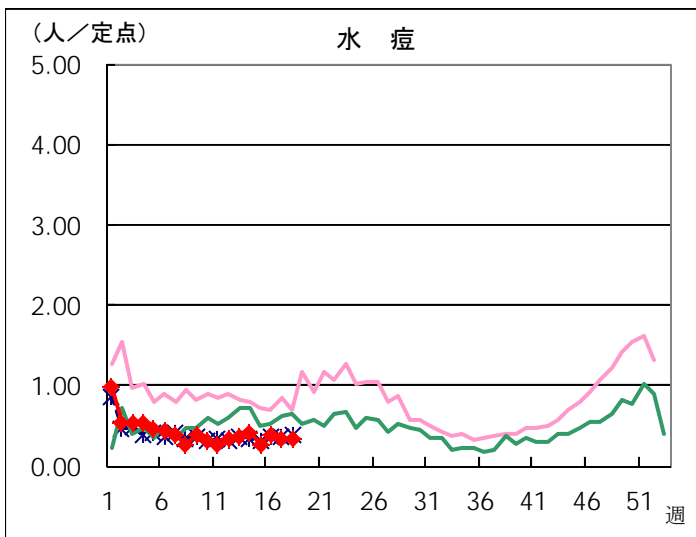
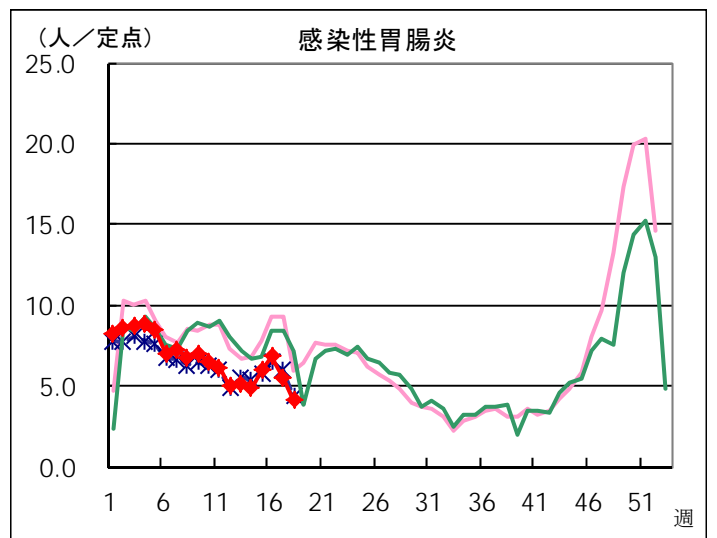
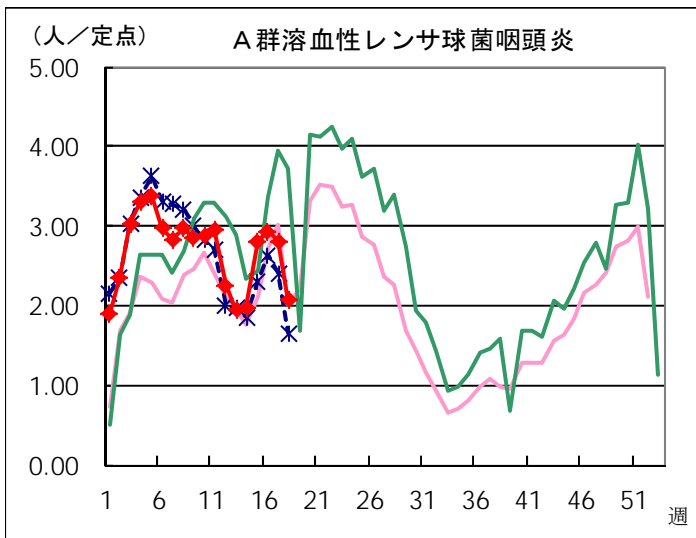
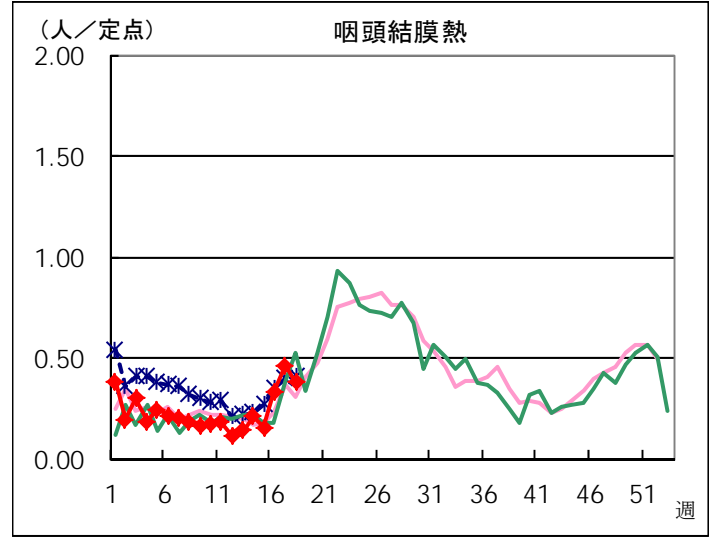
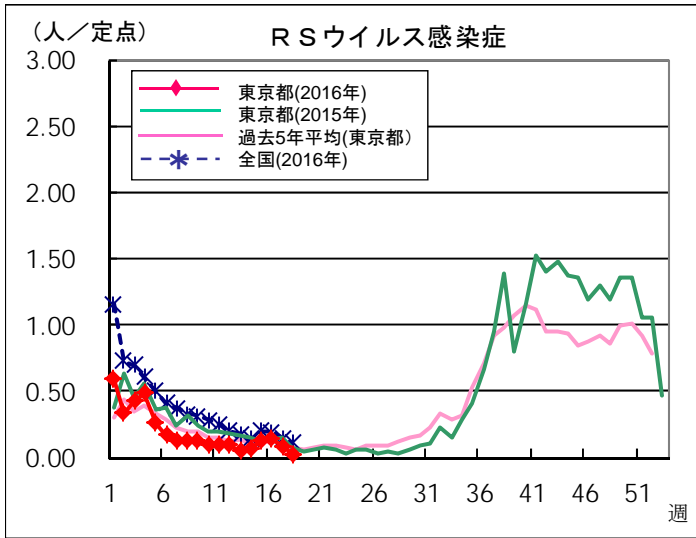
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年18週

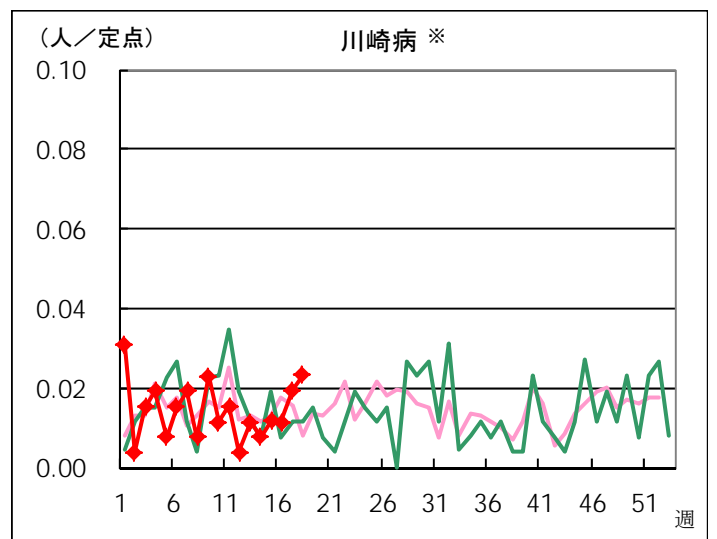
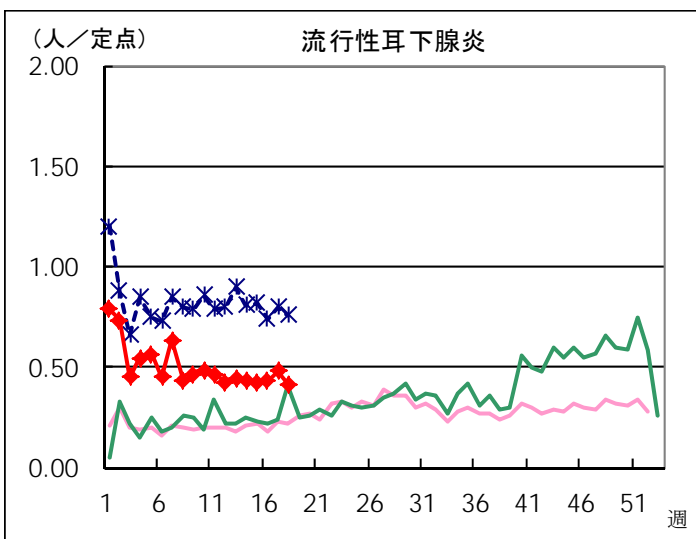
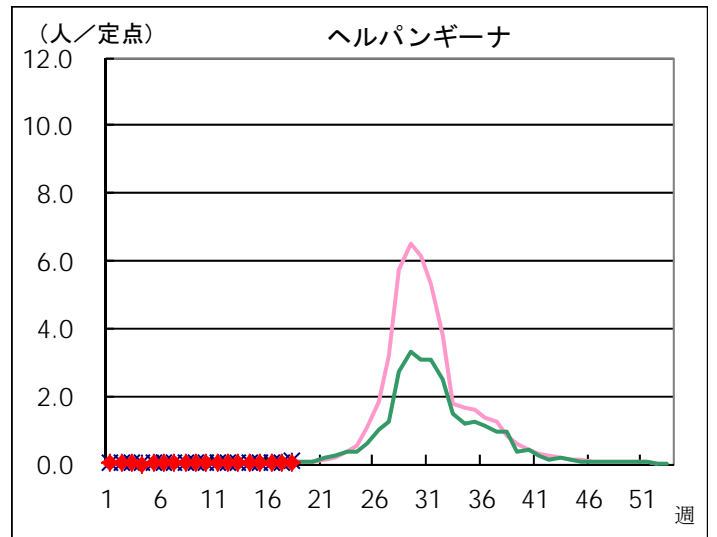
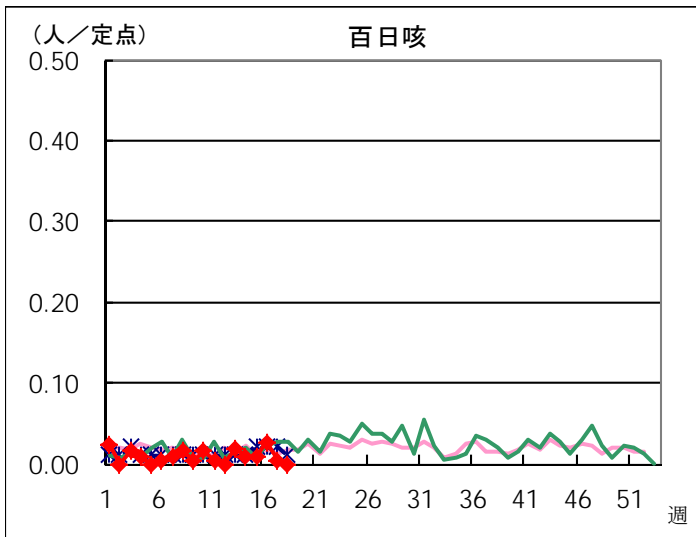
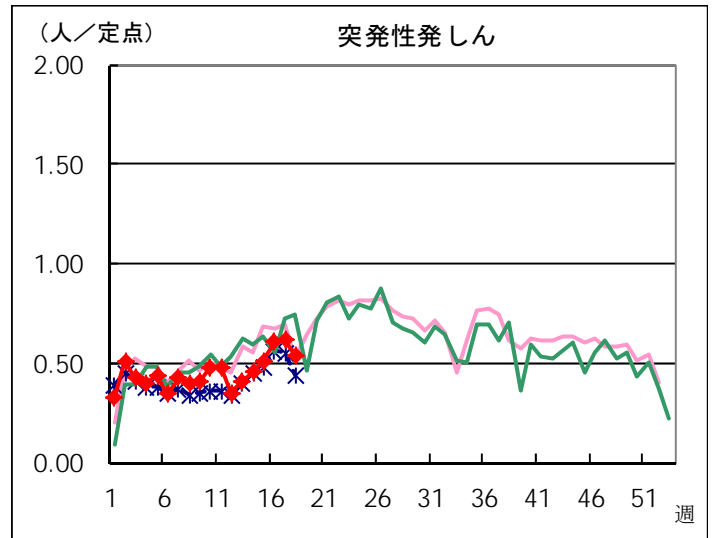
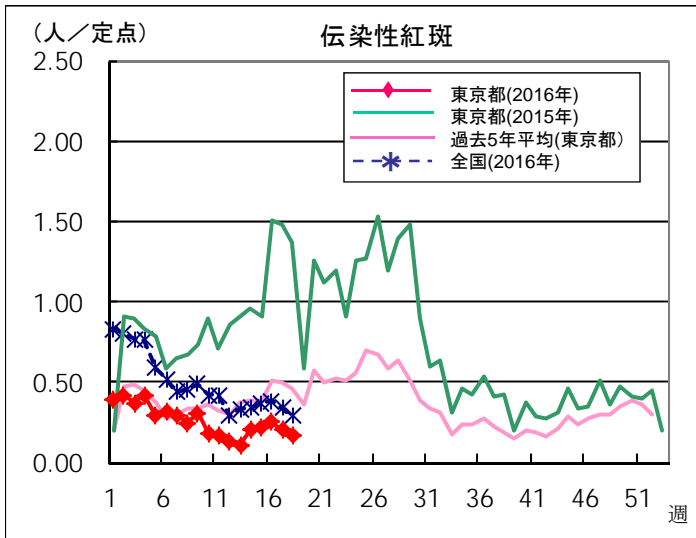
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田		2	1	5							1
中央区			2	9				1			
みなと		3	6	29	3			4			3
新宿区		1	12	17				7		1	
文京		1	9	8	3			2			1
台東			7	18			1	6			
墨田区	1	2	13	5	2		2	7		1	1
江東区	2		25	57	3	2	2	5			2
品川区		4	8	35				6		1	1
目黒区			10	27	1	2		4		1	
大田区		4	26	64	6		6	5			3
世田谷	1	8	54	62	2		4	4			
渋谷区			4	6	1			2			
中野区		1	8	52	5	1	2	3			1
杉並			26	28	6		1	2			
池袋		2	4	10	3	3					
北区		3	12	23	1		2	5			4
荒川区		3	7	9		1		4			4
板橋区	3		7	25	3		1	2			4
練馬区		1	17	49	4			5			5
足立			26	62	7		1	6		1	7
葛飾区			16	42	4		6	5			6
江戸川		4	19	75	2	1	5	1			8
八王子市		2	22	100	3		2	6			10
町田市		1	26	59		1	2	1		4	6
西多摩		5	15	28	4	1		2			2
南多摩		21	14	30	7			3			8
多摩立川		1	43	30	3		1	7		2	5
多摩府中		16	30	44	9		4	14			22
多摩小平		13	61	49	4	2	2	20			2
島しょ			2								1
東京都合計	7	98	532	1,057	86	14	44	139		11	107

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田										1	
中央区			8								
みなと			2					1			
新宿区			2		1						
文京											
台東											
墨田区			4								
江東区	1	1	5								
品川区			5		2						
目黒区			4								
大田区	1	1	6								
世田谷		3	8								
渋谷区			1								2
中野区			11								
杉並			6								
池袋			5								
北区	1		2		1						
荒川区			3								
板橋区	1		7		3						1
練馬区			8		4						
足立			3		2						
葛飾区			5					1			
江戸川			6								
八王子市	1		16			1					
町田市		6	13								
西多摩	1		6								
南多摩			6								
多摩立川			4		1						
多摩府中			14			1				1	1
多摩小平		1	13		1			1			
島しょ			3								
東京都合計	6	12	176		15	2		3		2	4

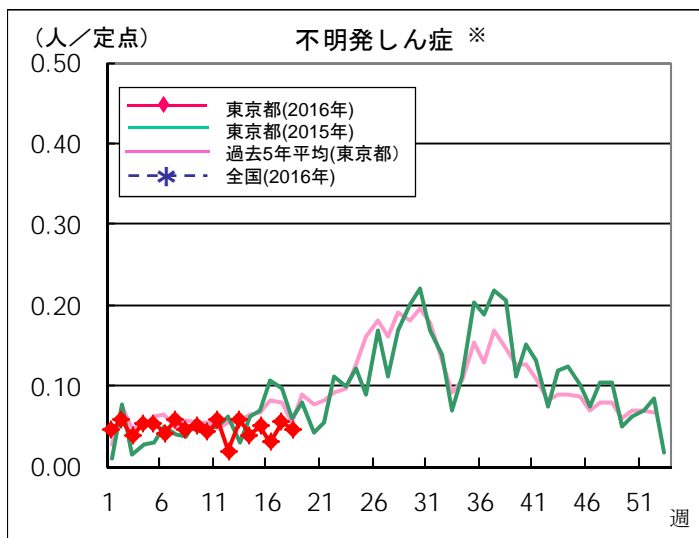
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年18週 現在)

◆ 小児科定点



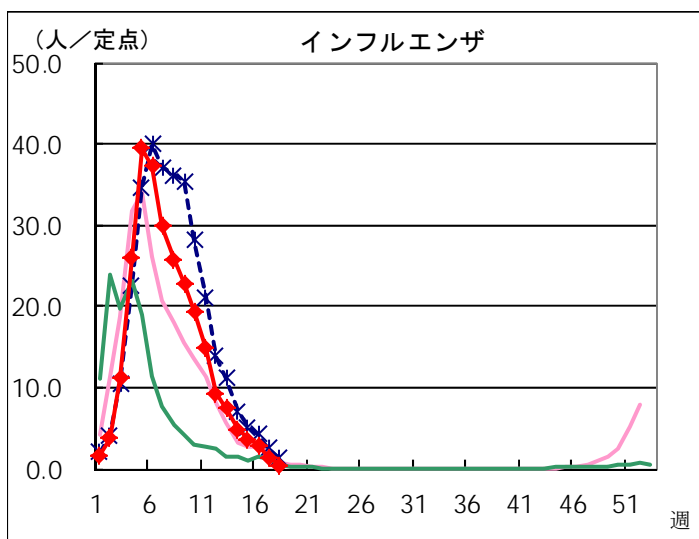


※ 東京都独自対象疾患

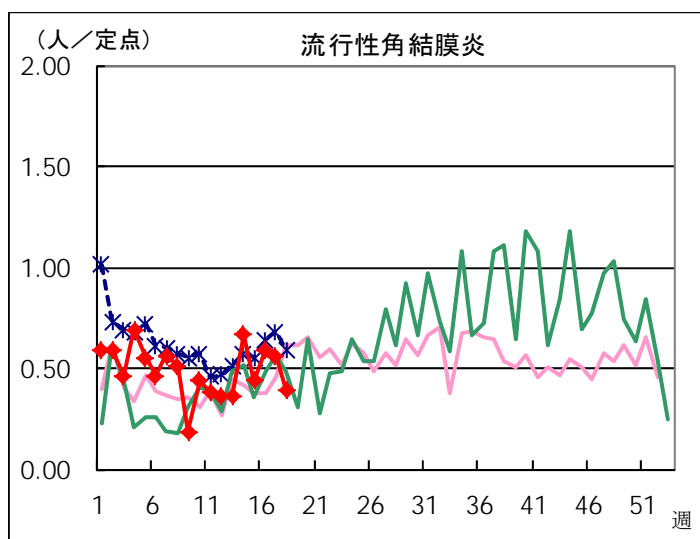
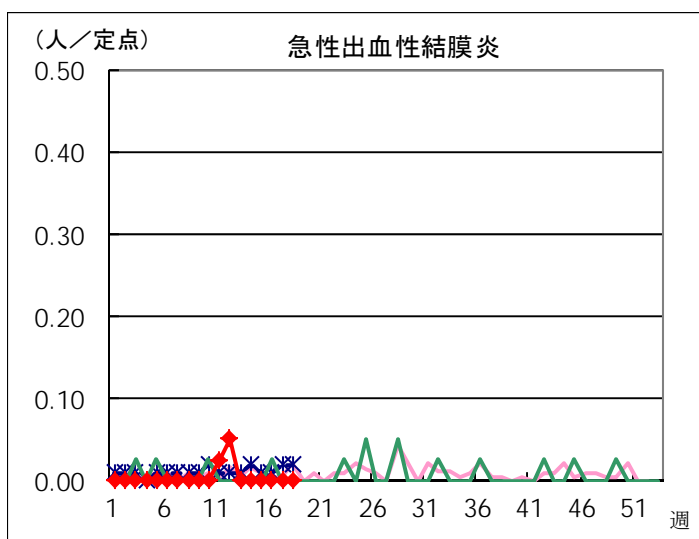


※ 東京都独自対象疾患

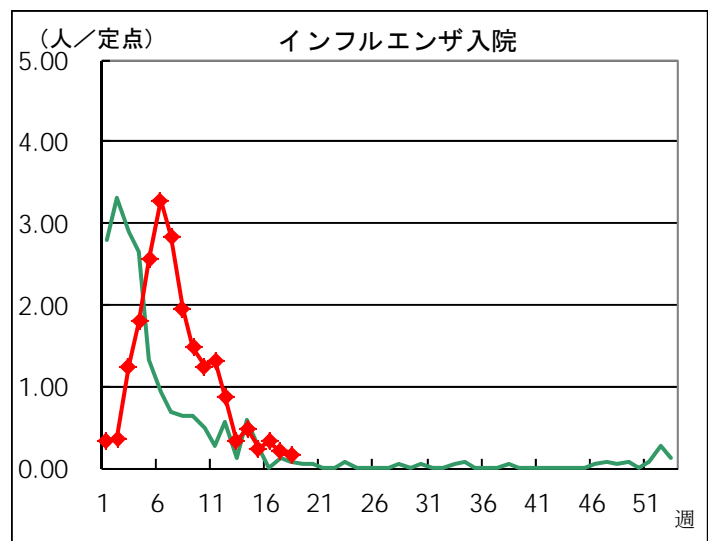
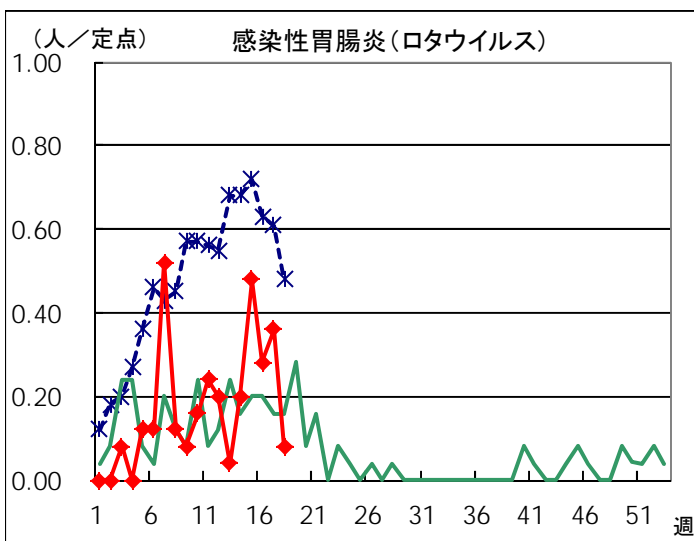
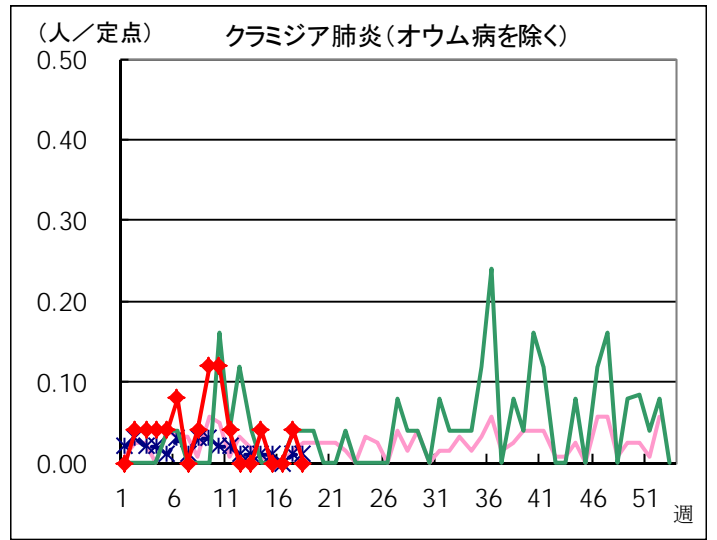
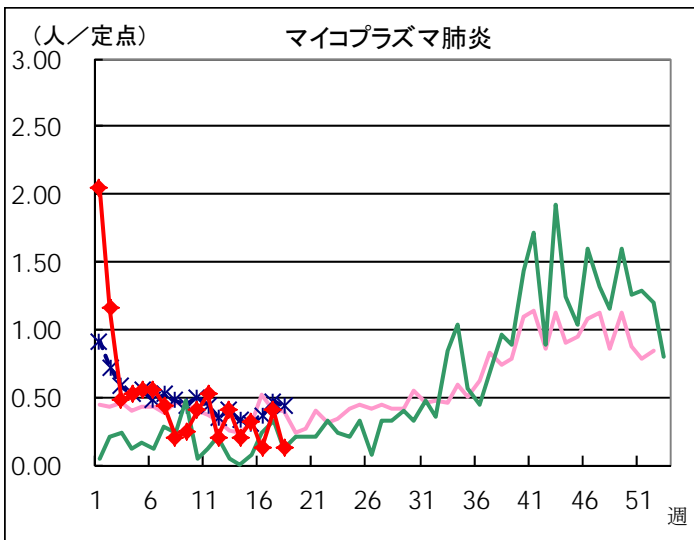
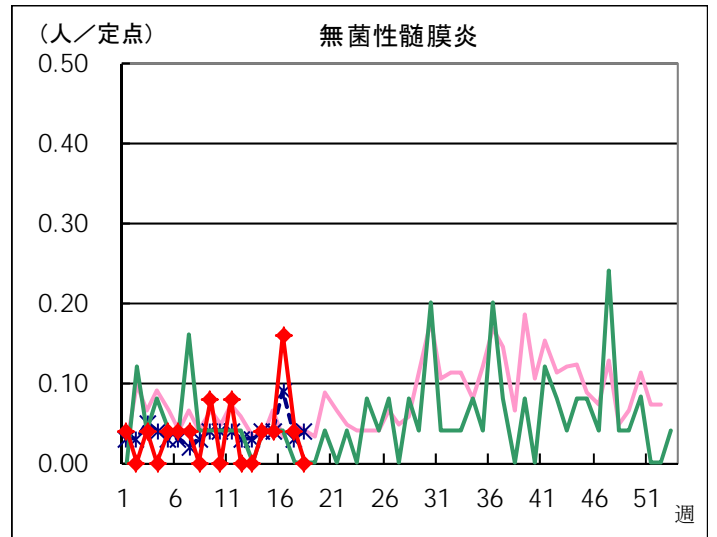
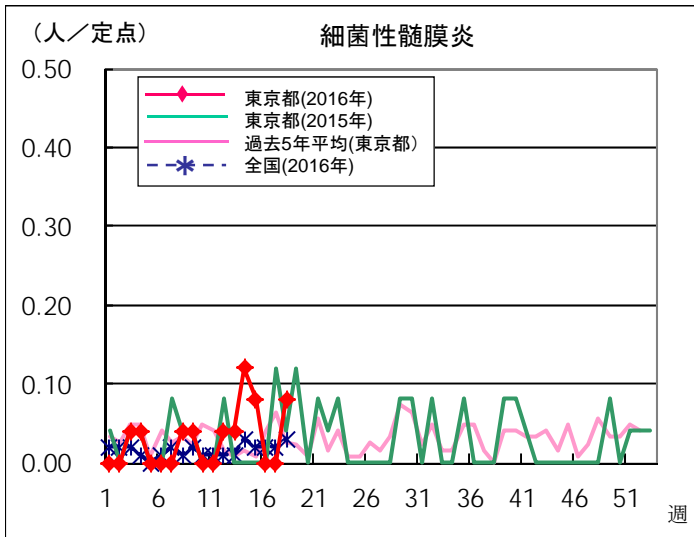
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
4/4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-3型
4/5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-4型
4/7	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	A群ロタウイルス
4/7	感染性胃腸炎	6	直腸拭い液	ノロウイルスG I
4/8	インフルエンザ様疾患	58	咽頭拭い液	アデノウイルス
4/8	感染性胃腸炎	1	便	A群ロタウイルス
4/8	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	A群ロタウイルス
4/8	水痘	11	皮膚病巣	水痘・帯状疱疹ウイルス
4/9	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/11	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-4型
4/11	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/12	感染性胃腸炎	2	直腸拭い液	A群ロタウイルス
4/13	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-4型
4/13	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-B3264型

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2016年15週	2			13
2015-2016年 シーズン累計*	156		24	144

* 2015-2016年シーズンの開始は第36週(2015年8月31日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2016年	
	14週	15週
アデノウイルス	1	1
コクサッキーウイルスA群		
コクサッキーウイルスB群		
エコーウイルス		
エンテロウイルス71		
その他のエンテロウイルス		
ライノウイルス	3	
単純ヘルペスウイルス		
水痘・帯状疱疹ウイルス		1
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	2	2
EBウイルス	1	
サイトメガロウイルス		
ムンプスウイルス	4	
麻疹ウイルス		
風しんウイルス		
ヒトパルボウイルスB19		
RSウイルス		
ノロウイルス		1
ロタウイルス		4
サポウイルス		
インフルエンザウイルスAH1亜型		
インフルエンザウイルスAH3亜型		
インフルエンザウイルスB型	11	13
インフルエンザウイルスAH1pdm09	4	2
デングウイルス		
その他のウイルス		
A群溶血性レンサ球菌T-1型		
A群溶血性レンサ球菌T-3型	1	
A群溶血性レンサ球菌T-4型	1	2
A群溶血性レンサ球菌T-12型		
A群溶血性レンサ球菌T-25型		
A群溶血性レンサ球菌T-28型		
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型		1
A群溶血性レンサ球菌その他のT型		
A群溶血性レンサ球菌T型別不能		
百日咳菌		
肺炎マイコプラズマ		
肺炎クラミジア		
髄膜炎菌		
B群レンサ球菌		
肺炎球菌		
インフルエンザ菌		
黄色ブドウ球菌		
大腸菌		
その他の細菌		
その他の病原体		

※病原体サーベランスによる検体搬入方法の変更に伴い、14～15週検出情報のみ掲載しています。
8～13週までの検出情報は16週週報にてご確認ください。

病原体検出情報【臨床診断名別】

2016年14週～2016年15週

	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発疹	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
搬入検体数	1	6	8	1	1	1	2		1	6		10	31	4					4		
アデノウイルス														1	1						
コクサッキーウイルスA群																					
コクサッキーウイルスB群																					
エコーウイルス																					
エンテロウイルス71																					
その他のエンテロウイルス																					
ライノウイルス														2	1						
単純ヘルペスウイルス																					
水痘・帯状疱疹ウイルス				1																	
ヒトヘルペスウイルス6型・7型							2						2								
EBウイルス										1											
サイトメガロウイルス																					
ムンプスウイルス											4										
麻疹ウイルス																					
風疹ウイルス																					
ヒトパルボウイルスB19																					
RSウイルス																					
ノロウイルス				1																	
ロタウイルス				4																	
サボウイルス																					
インフルエンザウイルスAH1亜型																					
インフルエンザウイルスAH3亜型																					
インフルエンザウイルスB型														23	1						
インフルエンザウイルスAH1pdm09														6							
デングウイルス																					
その他のウイルス																					
A群溶血性レンサ球菌T-1型																					
A群溶血性レンサ球菌T-3型			1																		
A群溶血性レンサ球菌T-4型			3																		
A群溶血性レンサ球菌T-12型																					
A群溶血性レンサ球菌T-25型																					
A群溶血性レンサ球菌T-28型																					
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型			1																		
A群溶血性レンサ球菌その他のT型																					
A群溶血性レンサ球菌T型別不能																					
百日咳菌																					
肺炎マイコプラズマ																					
肺炎クラミジア																					
髄膜炎菌																					
B群レンサ球菌																					
肺炎球菌																					
インフルエンザ菌																					
黄色ブドウ球菌																					
大腸菌																					
その他の細菌																					
その他の病原体																					

※病原体サーベランスによる検体搬入方法の変更に伴い、14～15週検出情報のみ掲載しています。8～13週までの検出情報は16週週報にてご確認ください。